2026年2月3日　国土交通省様主催

「プロドライバーの健康管理・労務管理の向上、
飲酒運転防止による事故防止に関するセミナー」

飲酒事故防止の取り組み事例

東亜物流株式会社

執行役員
輸送事業第１部　部長
戸田　一也

本日の内容

東亜物流株式会社

1. 会社概要（単体・グループ連結）
2. 飲酒運転防止の取り組み・・・点呼編
3. 飲酒運転防止の取り組み・・・班会議編
4. 飲酒運転防止の取り組み・・・講習会編
5. 飲酒運転防止の取り組み・・・その他

本日の内容

東亜物流株式会社

1. 会社概要（単体・グループ連結）
2. 飲酒運転防止の取り組み・・・点呼編
3. 飲酒運転防止の取り組み・・・班会議編
4. 飲酒運転防止の取り組み・・・講習会編
5. 飲酒運転防止の取り組み・・・その他

会社概要（単体）

東亜物流株式会社（東京都江戸川区）	
設　　立	平成元年6月28日
資 本 金	１億円
売 上 高	６２億円（令和７年４月期）
従業員数	４６７名（令和７年１２月現在）
保有車両	トラック２４０台 フォークリフト　４４台
倉庫面積	６３，１５０㎡
事業所数	運送拠点：１１カ所 倉庫拠点：１３カ所

会社概要（グループ連結）

Kind Service
Kind Staff
Team Work
Kisen Service Co. Ltd.

UMEDA TRANSPORTATION

ICCS
株式会社アイ･シー･カーゴサービス

NISSHIN

東亜物流グループ

子会社数	7社
売 上 高	７８億円
従業員数	６１８名（令和７年１２月現在）
保有車両	トラック296台 フォークリフト45台

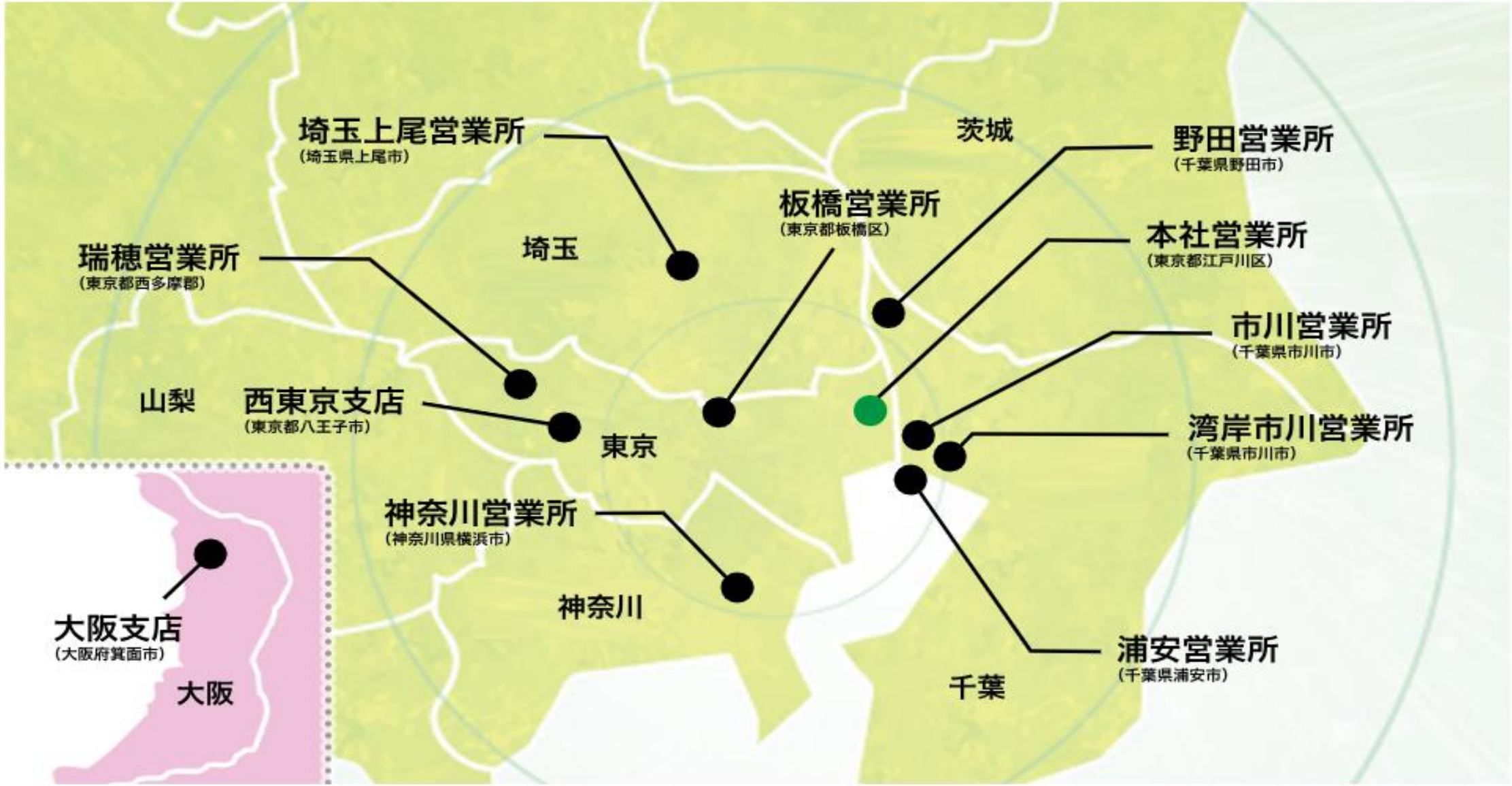
弊社の事業分野

- 共同配送サービス
- 緊急スポットサービス
- 貸切専属便
- マッチングデリバリーサービス
- ラストワンマイル配送

- 物流ソリューションサービス
- スポット保管サービス
- 文書保管サービス
- 流通加工サービス
- アパレル関連業務サービス
- その他物流付帯サービス

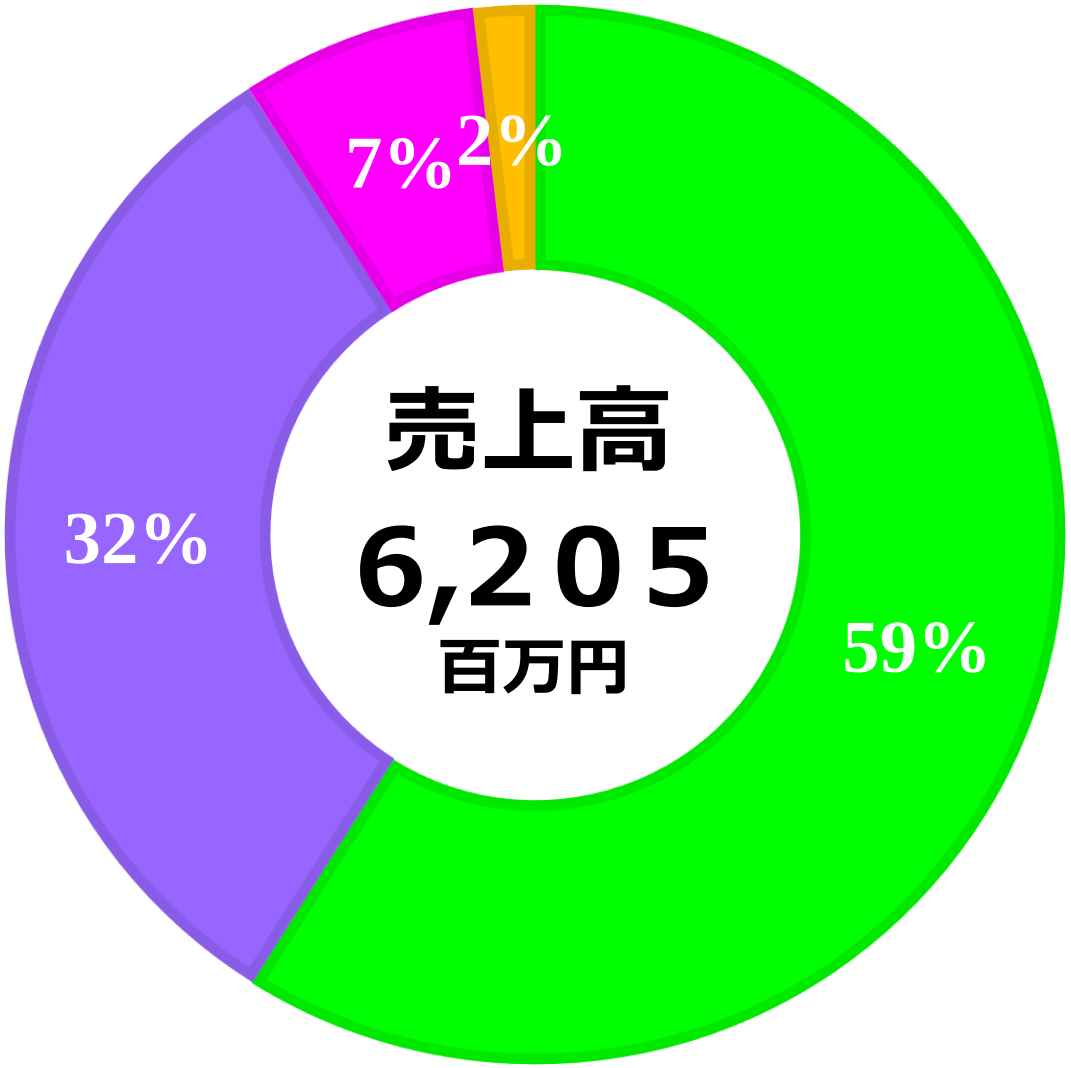
- 人材派遣サービス
- 産業廃棄物処理サービス
- 特別管理型廃棄物処理サービス
- 家電リサイクル指定取引所
- 事務所移転サービス
- 大型施設移転サービス

運送拠点　一覧


埼玉上尾営業所
（埼玉県上尾市）
茨城
野田営業所
（千葉県野田市）
板橋営業所
（東京都板橋区）
本社営業所
（東京都江戸川区）
瑞穂営業所
（東京都西多摩郡）
埼玉
市川営業所
（千葉県市川市）
山梨
西東京支店
（東京都八王子市）
東京
湾岸市川営業所
（千葉県市川市）
神奈川営業所
（神奈川県横浜市）
神奈川
大阪支店
（大阪府箕面市）
大阪
浦安営業所
（千葉県浦安市）
千葉

セグメント別売上高/構成比

※令和7年４月期



運送事業
3,662百万円

倉庫事業
1,985百万円

派遣事業
434百万円

環境事業
124百万円

飲酒運転防止の取り組み

本日の内容

東亜物流株式会社

1. 会社概要（単体・グループ連結）
2. **飲酒運転防止の取り組み・・・点呼編**
3. 飲酒運転防止の取り組み・・・班会議編
4. 飲酒運転防止の取り組み・・・講習会編
5. 飲酒運転防止の取り組み・・・その他

飲酒運転防止の取り組み・・点呼編

点呼の実施率
（点呼は最後の砦）

100%

飲酒運転を起因とする違反
件数や事故件数は創業以来

0件

飲酒運転防止の取り組み・・点呼編

TOA PORTER LINE

対面点呼による運行前・運行後の
アルコール検査を確実に実施（必ず正対）

【ICT機器導入により点呼の質が向上】

飲酒運転防止の取り組み・・点呼編

TOA PORTER LINE

帰庫点呼時に翌日の点呼時間から逆算、帰社後の飲酒量(単位)を日々確認し合う

【翌日にお酒が残らない取組を実施】

飲酒運転防止の取り組み・・点呼編

点呼執行場に複数の時計を設置

拘束時間や休息時間の管理で始めた取組ですが、
帰宅後の飲酒量を相互確認することでも使用

【適切な時間管理の一助に】

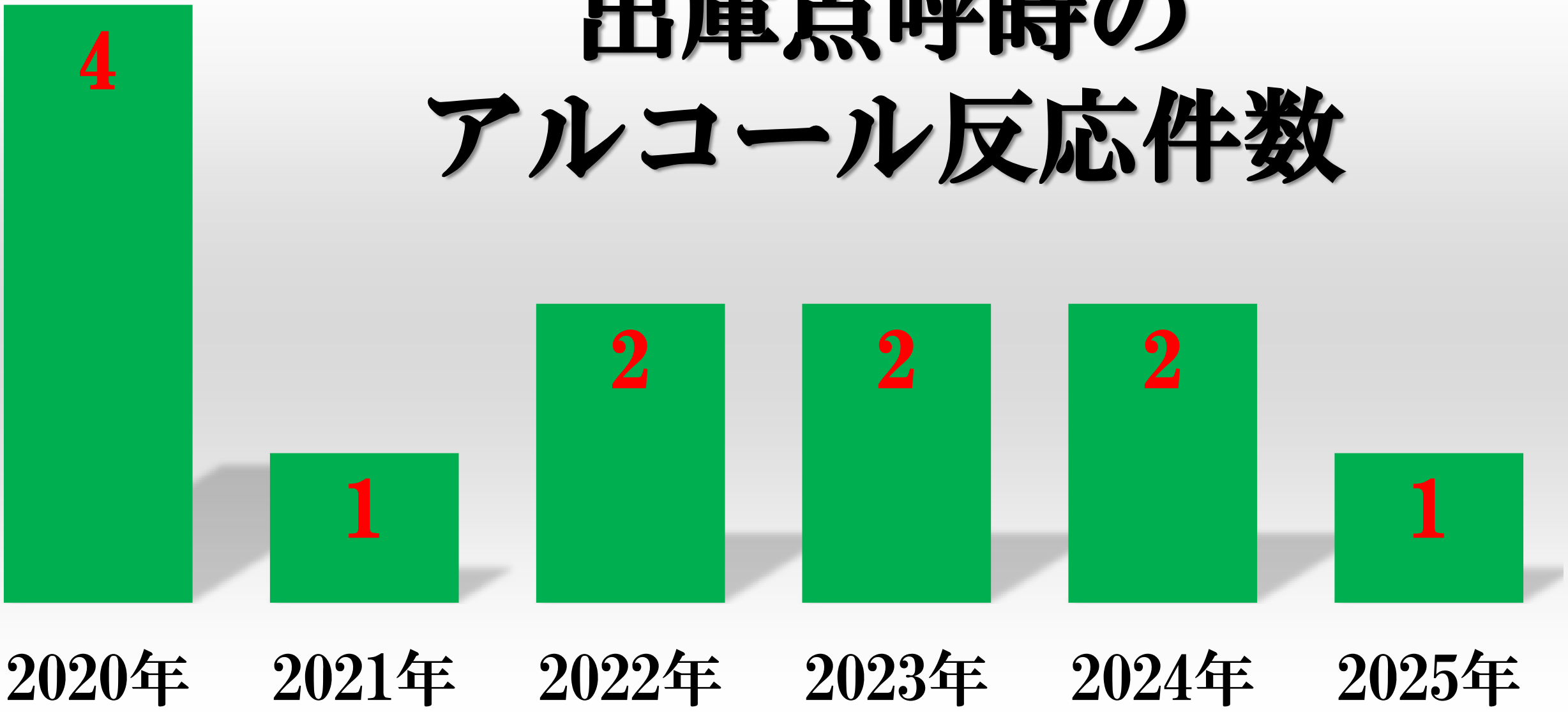
飲酒運転防止の取り組み・・点呼編

しかし・・・
点呼時のアルコール検査で反応を出す
乗務員が年に数件発生・・・

休日明けの点呼時 と ***週末の点呼時*** に
発生する傾向があるため
管理者からの声掛けを強化している。

飲酒運転防止の取り組み・・点呼編

出庫点呼時の
アルコール反応件数



本日の内容

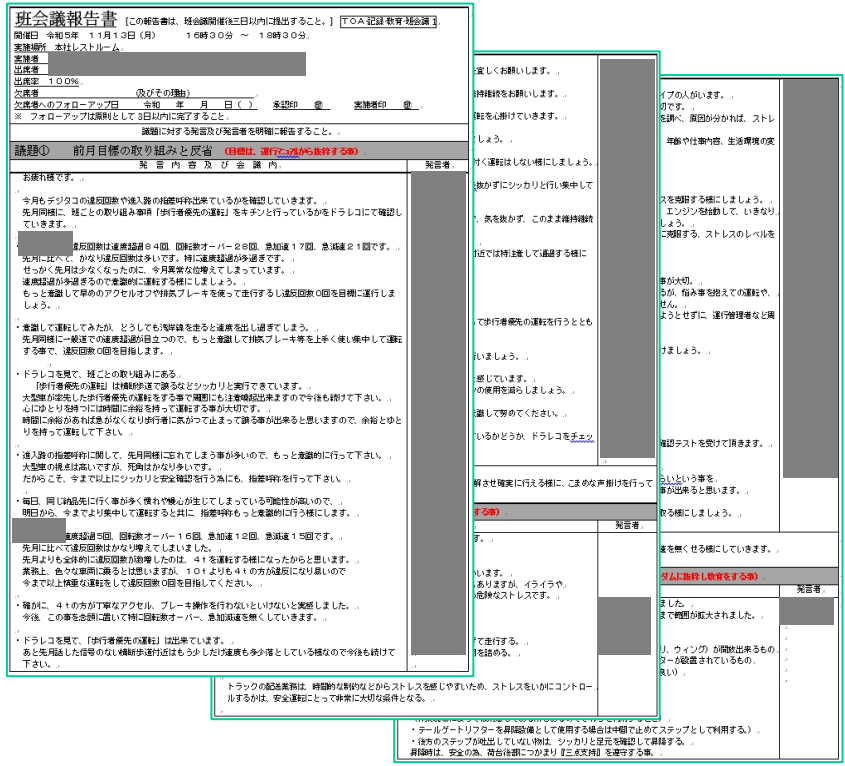
東亜物流株式会社

1. 会社概要（単体・グループ連結）
2. 飲酒運転防止の取り組み・・・点呼編
3. **飲酒運転防止の取り組み・・・班会議編**
4. 飲酒運転防止の取り組み・・・講習会編
5. 飲酒運転防止の取り組み・・・その他

飲酒運転防止の取り組み・・班会議編

TOA PORTER LINE

月1開催の班会議で飲酒運転防止教育
班単位のチームで防止活動を実施



班会議報告書 [この報告書は、班会議開催後三日以内に提出すること。] TOA記録-教育-班会議1

開催日　令和５年　１１月１３日（月）　１６時３０分　～　１８時３０分

実施場所　本社レストルーム

実施者 [redacted]

出席者

出席率　１００％

欠席者　及びその理由）

欠席者へのフォローアップ日　令和　年　月　日（　）　承認印　㊞　実施者印　㊞

※　フォローアップは原則として３日以内に完了すること。

議題に対する発言及び発言者を明確に報告すること。

議題①　前月目標の取り組みと反省　（目標は、遵行こっちから抜粋する事）

発言内容及び会議内	発言者
お疲れ様です。 今月もデジタコの違反回数や進入路の指差呼称出来ているかを確認していきます。 先月同様に、班ごとの取り組み事項「歩行者優先の運転」をキチンと行っているかをドラレコにて確認していきます。 [redacted]違反回数は速度超過８４回、回転数オーバー２８回、急加速１７回、急減速２１回です。 先月に比べて、かなり違反回数は多いです。特に速度超過が多過ぎです。 せっかく先月は少なくなったのに、今月異常な位増えてしまっています。 速度超過が多過ぎるので意識的に運転する様にしましょう。 もっと意識して早めのアクセルオフや排気ブレーキを使って走行するし違反回数０回を目標に運行しましょう。 ・意識して運転してみたが、どうしても幅員狭を走ると速度を出し過ぎてしまう。 先月同様に一般道での速度超過が目立つので、もっと意識して排気ブレーキ等を上手く使い乗中して運転する事で、違反回数０回を目指します。 ・ドラレコを見て、班ごとの取り組みにある。 「歩行者優先の運転」は横断歩道で誤るなどシッカリと実行できています。 大型車が歩先した歩行者優先の運転をする事で横断にも注意喚起出来ますので今後も続けて下さい。 心にゆとりを持つには時間に余裕を持って運転する事が大切です。 時間に余裕があれば急がなくなり歩行者に気がつて止まって誤る事が出来ると思いますので、余裕とゆとりを持って運転して下さい。 ・進入路の指差呼称に関して、先月同様に忘れてしまう事が多いので、もっと意識的に行って下さい。 大型車の視点は高いですが、死角はかなり多いです。 だからこそ、今まで以上にシッカリと安全確認を行う為にも、指差呼称を行って下さい。 ・毎日、同じ納品先に行く事が多く慣れや慢心が生じてしまっている可能性が高いので、 明日から、今までより乗中して運転すると共に、指差呼称もっと意識的に行う様にします。 [redacted]速度超過５回、回転数オーバー１６回、急加速１２回、急減速１５回です。 先月に比べて違反回数はかなり増えてしまいました。 先月よりも全体的に違反回数が増増したのは、４ｔを運転する様になったからと思います。 業務上、色々な車両に乗ると思いますが、１０ｔよりも４ｔの方が違反になり易いので 今まで以上慎重な運転をして違反回数０回を目指してください。 ・確かに、４ｔの方が丁寧なアクセル、ブレーキ操作を行わないといけないと実感しました。 今後、この事を念頭に置いて特に回転数オーバー、急加減速を無くしていきます。 ・ドラレコを見て、「歩行者優先の運転」は出来ています。 あと先月話した信号のない横断歩道付近はもう少しだけ速度も多少落としている様なので今後も続けて下さい。	[redacted]

班長が議事録を作成し全拠点で内容を共有

飲酒運転防止の取り組み・・班会議編

上記のようなジョッキを使用している乗務員もいる

飲酒運転防止の取り組み・・班会議編

TOA PORTER LINE

飲酒運転による事故啓発動画の鑑賞
（被害者の声・加害者の声）

入社研修時 ＋ 定期的に鑑賞会を実施

本日の内容

東亜物流株式会社

1. 会社概要（単体・グループ連結）
2. 飲酒運転防止の取り組み・・・点呼編
3. 飲酒運転防止の取り組み・・・班会議編
4. **飲酒運転防止の取り組み・・・講習会編**
5. 飲酒運転防止の取り組み・・・その他

飲酒運転防止の取り組み・・講習会編

TOA PORTER LINE

全乗務員対象の安全講習会を開催(年１回)

役職者対象のリーダー研修を開催(年２回)

飲酒防止に対する意識を高めさせる

飲酒運転防止の取り組み・・講習会編

TOA PORTER LINE

外部講師による飲酒講習会の定期開催

全社員が飲酒に関する正しい知識を身につける
（遠方の営業所はオンラインにて受講）

飲酒運転防止の取り組み・・講習会編

TOA PORTER LINE

ﾊﾟｰﾄﾅｰ企業様との安全会議を開催(年１回)

飲酒防止や品質に関しパートナー企業の責任者様をご招待し現場意識レベル向上を図る取組を実施

本日の内容

東亜物流株式会社

1. 会社概要（単体・グループ連結）
2. 飲酒運転防止の取り組み・・・点呼編
3. 飲酒運転防止の取り組み・・・班会議編
4. 飲酒運転防止の取り組み・・・講習会編
5. **飲酒運転防止の取り組み・・・その他**

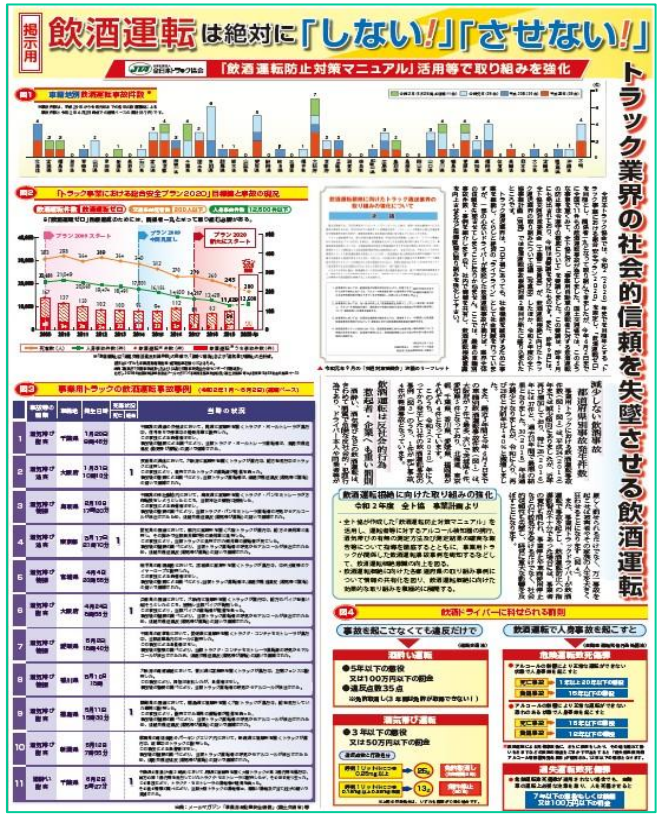
飲酒運転防止の取り組み・・その他

ＶＲ機器を使った疑似飲酒運転体験

入社研修時の教育で実施

飲酒運転防止の取り組み・・その他

ポスターでの啓蒙活動

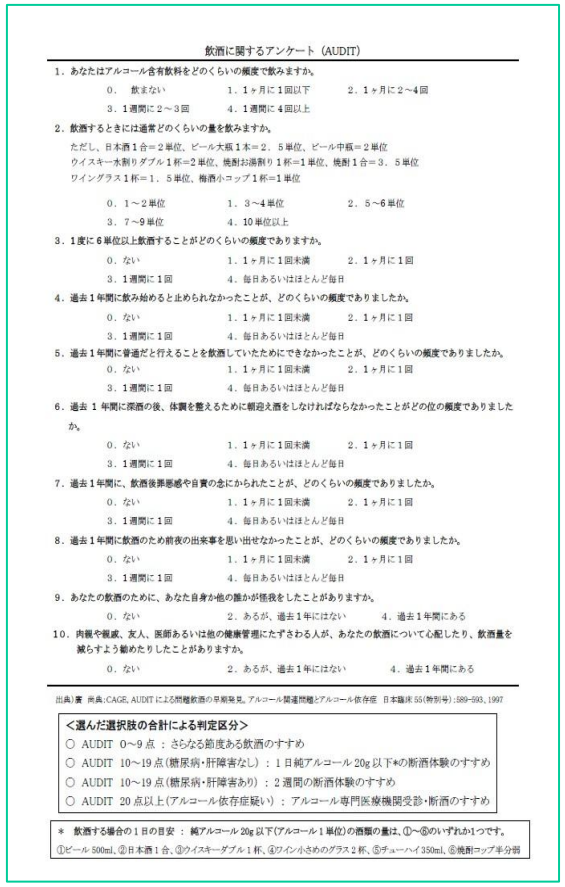


全営業所にポスターを掲示し注意喚起を実施

飲酒運転防止の取り組み・・その他

TOA PORTER LINE

飲酒・喫煙に関する健康アンケートの実施



飲酒に関するアンケート（AUDIT）

1．あなたはアルコール含有飲料をどのくらいの頻度で飲みますか。
　0．飲まない　1．1ヶ月に1回以下　2．1ヶ月に2～4回
　3．1週間に2～3回　4．1週間に4回以上

2．飲酒するときには通常どのくらいの量を飲みますか。
　ただし、日本酒1合＝2単位、ビール大瓶1本＝2．5単位、ビール中瓶＝2単位
　ウイスキー水割りダブル1杯＝2単位、焼酎お湯割り1杯＝1単位、焼酎1合＝3．5単位
　ワイングラス1杯＝1．5単位、梅酒小コップ1杯＝1単位
　0．1～2単位　1．3～4単位　2．5～6単位
　3．7～9単位　4．10単位以上

3．1度に6単位以上飲酒することがどのくらいの頻度でありますか。
　0．ない　1．1ヶ月に1回未満　2．1ヶ月に1回
　3．1週間に1回　4．毎日あるいはほとんど毎日

4．過去1年間に飲み始めると止められなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか。
　0．ない　1．1ヶ月に1回未満　2．1ヶ月に1回
　3．1週間に1回　4．毎日あるいはほとんど毎日

5．過去1年間に普通だと行えることを飲酒していたためにできなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか。
　0．ない　1．1ヶ月に1回未満　2．1ヶ月に1回
　3．1週間に1回　4．毎日あるいはほとんど毎日

6．過去1年間に深酒の後、体調を整えるために朝迎え酒をしなければならなかったことがどの位の頻度でありましたか。
　0．ない　1．1ヶ月に1回未満　2．1ヶ月に1回
　3．1週間に1回　4．毎日あるいはほとんど毎日

7．過去1年間に、飲酒後罪悪感や自責の念にかられたことが、どのくらいの頻度でありましたか。
　0．ない　1．1ヶ月に1回未満　2．1ヶ月に1回
　3．1週間に1回　4．毎日あるいはほとんど毎日

8．過去1年間に飲酒のため前夜の出来事を思い出せなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか。
　0．ない　1．1ヶ月に1回未満　2．1ヶ月に1回
　3．1週間に1回　4．毎日あるいはほとんど毎日

9．あなたの飲酒のために、あなた自身か他の誰かが怪我をしたことがありますか。
　0．ない　2．あるが、過去1年にはない　4．過去1年間にある

10．肉親や親戚、友人、医師あるいは他の健康管理にたずさわる人が、あなたの飲酒について心配したり、飲酒量を減らすよう勧めたりしたことがありますか。
　0．ない　2．あるが、過去1年にはない　4．過去1年間にある

出典）著　尚典：CAGE, AUDIT による問題飲酒の早期発見。アルコール関連問題とアルコール依存症　日本臨床 55（特別号）：589-593，1997

＜選んだ選択肢の合計による判定区分＞
○ AUDIT 0～9点 ： さらなる節度ある飲酒のすすめ
○ AUDIT 10～19点（糖尿病・肝障害なし）：1日純アルコール20g以下*の断酒体験のすすめ
○ AUDIT 10～19点（糖尿病・肝障害あり）：2週間の断酒体験のすすめ
○ AUDIT 20点以上（アルコール依存症疑い）：アルコール専門医療機関受診・断酒のすすめ

＊ 飲酒する場合の1日の目安 ： 純アルコール20g以下（アルコール1単位）の酒類の量は、①～⑥のいずれか1つです。
①ビール500ml、②日本酒1合、③ウイスキーダブル1杯、④ワイン小さめのグラス2杯、⑤チューハイ350ml、⑥焼酎コップ半分弱

健康習慣アンケートにご回答ください

健康経営って何？

『健康経営』とは　社員の健康を重要な経営資源と捉え 健康促進に積極的に取り組む 企業経営スタイルのことです。 → 社員の健康促進に取り組む

- アンケート回答の所要時間は10分程度です。
- 回答結果で個人が特定されることはありませんので、ご安心ください。*1
- 回答いただいた健康習慣の情報は、貴社にあった健康経営の推進に活用させていただきます。*2
- ご回答を集計し、貴社の皆様にフィードバックします。

*1：回答結果は、個人が特定されないように統計処理します。
*2：統計処理した回答結果は、貴社に合った健康経営の推進を目的に、貴社やご加入の健康保険組合に案内させていただきます。また、社会における効果的な健康経営の推進を目的に、アクサ生命保険株式会社、大学研究機関や公的機関で活用させていただきます。

アンケートの回答方法

パソコン・スマートフォン から インターネットで回答ください。

同じ回答者が複数回アンケートに回答した場合、正確な集計結果を出せなくなってしまいます。
1名様につき1回のみの回答としていただきますよう、お願い致します。
また、パソコンやスマートフォンの「戻る」ボタンを押すとそれまでの回答が消えてしまいます。
回答画面の下にある「<」や「>」をご使用ください。

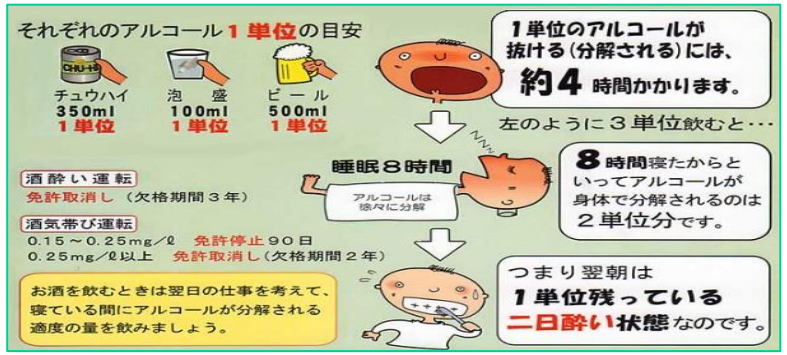
アンケートは下記URLかQRコードからアクセス

https://jp.surveymonkey.com/r/FGPCBNK

乗務員を対象に毎年アンケート実施　令和７年回答数＝243名

飲酒運転防止の取り組み・・その他

社内報（東亜会報）による啓蒙活動の実施



従業員への周知はもちろん、ご家族に対しても飲酒運転防止への理解を深めていただくため給与明細に同封。

https:// www.youtube.com/@東亜物流株式会社

https://www.tiktok.com/@toaline628

https://www.instagram.com/toaline628/

ご清聴ありがとうございました。